

冷凍水産物需給情報

以下の表は、さけ・ます類、えび類、いか類、さば類、さんまについて、令和元年度第1回冷凍水産物需給情報検討会（令和元年5月24日）での協議を踏まえ、最近までの需給動向、今後の冷凍水産物の需給見通し（平成31年4月～令和元年6月の供給量、卸売価格）を取りまとめたものです（※1）。

	31年1～3月の動向			31年4月～元年6月の 需給見通し（※4）
	生産量 （水産庁調べ（※2））	輸入量 （貿易統計（※3））	卸売（東京）価格 （今四半期平均価格（冷凍に限る。））	
さけ・ます類	518t	69,866t	1,042円/kg	供給量（生産量＋輸入量）
	前年比 110 % 平年比 122 % 前期比 1 %	前年比 113 % 平年比 140 % 前期比 121 %	前年比 113 % 平年比 121 % 前期比 94 %	前年比：やや増加 平年比：かなり減少 卸売（東京）価格 前年比：やや弱含み 平年比：横ばい 前期比：弱含み
えび類	（※5）	28,574t	1,404円/kg	供給量（輸入量）
		前年比 100 % 平年比 98 % 前期比 63 %	前年比 90 % 平年比 87 % 前期比 90 %	前年比：やや減少 平年比：横ばい 卸売（東京）価格 前年比：やや弱含み 平年比：弱含み 前期比：横ばい
いか類	5,038t	18,438t	1,033円/kg	供給量（生産量＋輸入量）
	前年比 64 % 平年比 34 % 前期比 18 %	前年比 94 % 平年比 99 % 前期比 76 %	前年比 104 % 平年比 131 % 前期比 109 %	前年比：横ばい 平年比：やや増加 卸売（東京）価格 前年比：横ばい 平年比：かなり強含み 前期比：やや強含み
さば類	187,449t	26,367t	563円/kg	供給量（生産量＋輸入量） ※餌料用向けを含む供給量
	前年比 82 % 平年比 100 % 前期比 109 %	前年比 124 % 平年比 162 % 前期比 92 %	前年比 101 % 平年比 107 % 前期比 101 %	前年比：やや増加 平年比：かなり増加 卸売（東京）価格 前年比：横ばい 平年比：横ばい 前期比：横ばい

	31年1～3月の動向			31年4月～元年6月の 需給見通し
	生産量 (水産庁調べ(※2))	輸入量 (貿易統計(※3))	卸売(東京)価格 (今四半期平均価格(冷凍に限る。))	
さんま	16t	424t	494円/kg	供給量(生産量+輸入量)
	前年比 178 %	前年比 79 %	前年比 81 %	前年比: 横ばい
	平年比 32 %	平年比 65 %	平年比 137 %	平年比: かなり減少
	前期比 0 %	前期比 15 %	前期比 55 %	卸売(東京)価格
				前年比: 横ばい 平年比: かなり強含み 前期比: 強含み

※1. 需給見通しの表のうち「前年比」とは平成30年4～6月と対比した傾向を表し、「平年比」とは平成26～30年の4～6月の5年平均と対比した傾向を表し、「前期比」とは平成31年1～3月と対比した傾向を表す。

※2. 「生産量」の欄の「水産庁調べ」とは、さけ・ます類については(一社)漁業情報サービスセンター(JAFIC)調べ(月別・主要漁港ベース)、その他の魚種については水産庁の「産地水産物流通調査」(月別・主要漁港ベース)の値を農林水産省の「漁業・養殖業生産統計」(年間・全国ベース)の値により補正した前年当該四半期の値に、JAFIC調べ及び「産地水産物流通調査」におけるそれぞれの今四半期の前年比を乗じて推定した値である。

※3. 「輸入量」の欄の「貿易統計」とは財務省関税局「貿易統計」である。

※4. 需給見通しの評価基準は以下のとおりである。

	供給量	卸売価格
0～ 2%	並み 、 横ばい	横ばい
3～10	やや増加(減少)	やや強(弱)含み
11～20	増加(減少)	強(弱)含み
21～50	かなり増加(減少)	かなり強(弱)含み
51～	大幅に増加(減少)	〃

※なお、「供給量」については、いずれの魚種も主な漁期に限られ、四半期毎に変動があることは自明であるため、「前期比」の見通しは省略している。

※5. えび類の生産量については、国内生産がわずかなため省略している。

問合せ先:	水産庁加工流通課企画調査班	北川、大和田
代表:	03-3502-8111	
	内線6617	
ダイヤル:	03-3591-5612	